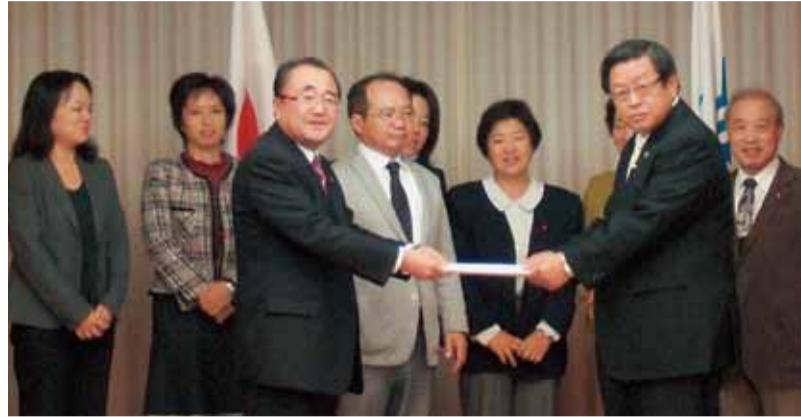


市政を更に前へ!

日本共産党と市民の共同で要求実現!

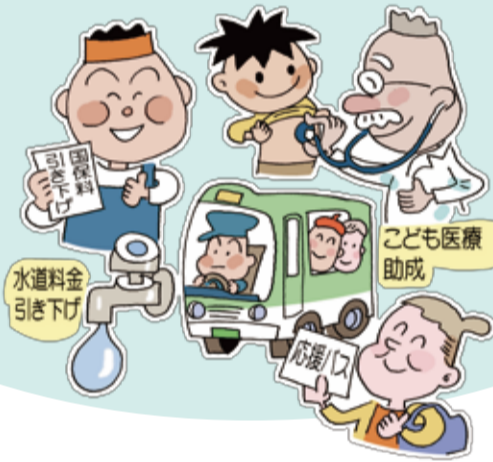
竹山市政の下で、LRT計画などムダな大型公共事業を中止し、子ども医療費助成制度など市民要求が実現し前進しました。これらは、日本共産党が公約に掲げたもので、市民の皆さんとの共同した取り組みの成果です。この流れを更に前に進めます。



平成25年度の予算要望書を提出する日本共産党議員団▶

- 国民健康保険料引き下げ
- 妊婦健診助成・特定不妊治療助成
- 水道料金引き下げ
- おでかけ応援バス充実
- 認可保育所増設、病児保育実施

実現した市民の暮らし応援施策



- こども医療費助成制度充実
- 各種ワクチン接種へ助成
- LRT計画(425億円)堺東駅前再開発ビル建設計画(350億円)などムダな大型公共事業中止

政令市堺をつぶすな的一点で幅広い共同を!

大阪府・大阪市政の実際「市民の暮らしをこわす」

維新プレスNo.13は「市民の暮らしを守る維新」VS「役所を守る竹山市政」の見出しをかかげて、「堺のみなさんの将来に責任をもちます」としています。しかし大阪府政・大阪市政の実際をみてみると『暮らしを壊す維新』が本当のところではないでしょうか。住吉市民病院の廃止、優良企業の地下鉄民営化、敬老パスを有料化、高校の学区撤廃・統廃合などなど、堺市を大阪都に組み込むとどうなるかが見えてきます。

大規模開発がねらい

他方、大阪都をつくり「アジアの大都市と競争できる堺・大阪を実現します」として、関空リニア、カジノ(とばく場)などの湾岸開発、さまざまな大規模開発を進めるとしています。堺市でも「大阪都で交通網整備は必要なところに集中投資」するとしています。

東京都の例でいくと、堺市が解体されると税収の内460億円が大阪都にすいあげられます。中学生までの子ども医療費は堺市解体となれば制度継続が不明となります。

ストップ! 都構想

市民要求の実現の市政が堺をこわす維新か

近づく市長選挙

維新の会に市政をわたさない

竹山市長は「維新の会」による「大阪府・市統合本部」や「大阪都構想」にくみせず、市政運営でも一線を画す態度をとってきました。政令市堺がつぶされ、分割されたら元も子もありません。政令市堺をさらに発展させ、住民の立場で市政を前に進めるためには絶対に維新の会に市政を渡せません。

都構想が実現すれば福祉やまちづくりなど市民直結の大事な権限が大阪都に取り上げられ、歴史あるまち・堺市が消滅するのです。日本共産党は堺市をつぶすな、大阪都構想反対の一点で一致する全ての方々と共同して全力をつくします。



南 城 勝行 ☎297-1777



中 森よりのぶ ☎276-6506



堺 田中ひろみ ☎243-7030



西 くりこま栄一 ☎244-0517



東 いぬい恵美子 ☎236-2822



南 げん中みおこ ☎234-0221



北 石本京子 ☎285-6573



堺 石谷やす子 ☎256-4480

日本共産党

無料法律相談(要予約)

各議員または議員団控室(228-7261)までご連絡ください